



臨床工学部



山岸浩史医師



上野珠美医師

日本内科学会関東支部関東地方会 奨励賞・指導医賞を受賞

演題

癌性髄膜炎による中枢性塩類喪失症候群(CSWS)の一例

関東地方会奨励賞 内分泌代謝内科 上野珠美

関東地方会指導医賞 内分泌代謝内科 山岸浩史

第676回日本内科学会関東地方会にて、奨励賞をいただくことができました。また併せて、ご指導いただいた内分泌代謝内科の山岸浩史先生が、指導医賞を受賞されました。

低Na血症は比較的良好な病態ですが、その原因の鑑別は難しいです。今回、低Na血

症の原因が、癌性髄膜炎にともなう中枢性塩類喪失症候群であった一例について発表しました。この受賞を心にとめて、今後の研修も精励する所存です。ご指導いただいた山岸先生をはじめとする内分泌代謝内科の先生方、ありがとうございました。(上野)

「看護の日」にビデオ上映



「看護の日」の5月12日から20日まで、エントランスホールで新人看護師の集合研修の様子と認定看護師をご紹介する動画を流しました。これからは患者さんに寄り添い、あたたかみのある看護を大切にしていきます。

わたしの一枚



腎センター
黒田 清美

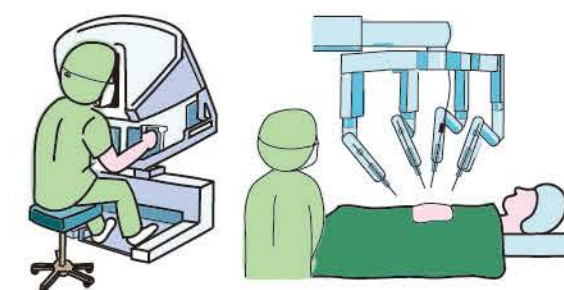
「献血100回達成」

「20歳からの献血」のフレーズ通り、献血ルームに通いました。初めは、赤血球が古くなって脾臓で壊されるのであれば、今は仕事上、穿刺時の痛みを忘れるなど自分に言い聞かせる気持ちもあり、続けています。

患者さんへの負担を軽減するため ロボット手術 始めました

ダビンチ サージカルシステム

トレーニングを受けライセンスを取得した
医師が執刀します。



主なロボット手術の適用疾患

直腸がん・結腸がん・胃がん・前立腺がん
骨盤臓器脱(子宮脱など)・腎細胞がん

動画を配信しています

直腸がんロボット手術



次世代の手術へ

～前立腺がんの全摘手術～



～骨盤臓器脱に対する新しい手術治療～



今月の表紙

臨床工学部の技士(CE)の面々です。医療機器の専門家としての立場から、安全で安心な診療を患者さんに提供するように努めています。

医師

新採用者のご紹介

- ① 氏名
- ② 診療科
- ③ 出身地
- ④ 趣味
- ⑤ 好きな言葉



- ① 岡林 航太郎（おかばやし こうたろう）② 脳神経内科 ③ 東京都 ④ 水泳、ゲーム ⑤ 明日できることは今日やるな



- ① 新見 真央（にいみ まお）② 消化器内科 ③ 兵庫県 ④ 旅行 ⑤ 休日



- ① 中村 虹輝（なかむら こうき）② 小児科 ③ 茨城県 ④ おすすめの趣味があれば教えてください ⑤ 勝ちに不思議の勝ちあり、負けに不思議の負けなし。



- ① 田澤 美也子（たざわ みやこ）② 外科 ③ 東京都 ④ 散歩 ⑤ 虚心坦懐をモットーに皆様より御指導いただきたいと思っております。よろしくお願い致します。



- ① 内館 梢（うちだて こずえ）② 消化器内科 ③ 東京都 ④ 料理 ⑤ 他人は自分を映す鏡



- ① 鈴木 海人（すずき かいと）② 消化器内科 ③ 東京都 ④ 買い物 ⑤ 明日やろうはバカやろう



- ① 竹田 有里（たけだ ゆり）② 腎臓内科 ③ 東京都 ④ 温泉地巡り ⑤ 人間万時塞翁が馬



- ① 熊谷 僚介（くまがい りょうすけ）② 外科 ③ 兵庫県 ④ 筋トレ、ビール ⑤ 努力した者が全て報われるとは限らん。しかし、成功した者は皆努力している。



- ① 安井 友梨奈（やすい ゆりな）② 外科 ③ 愛知県 ④ 旅行、楽器（ヴィオラ）、サカナクション ⑤ ありがとう



- ① 近藤 静琴（こんどう しずこと）② 脳神経外科 ③ 埼玉県 ④ 海外ドラマを見ること ⑤ 謙虚に一生懸命 よろしくお願いします。



- ① 栗根 隆介（あわね りゅうすけ）② 循環器内科 ③ 千葉県 ④ ドライブ ⑤ 禍福は糾える縄の如し



- ① 林 恭史（はやし きょうじ）② 循環器内科 ③ 広島 ④ スタールウォーズ ⑤ 怒



- ① 中村 健太郎（なかむら けんたろう）② 呼吸器内科 ③ 横浜 ④ サイクリング・読書 ⑤ 流れに任せて



- ① 萩尾 慎二（はぎお しんじ）② 整形外科 ③ 千葉県 ④ 食べ歩き ⑤ 腹八分目 好きな言葉というよりも、こうありたいというあこがれの言葉です。



- ① 猪野又 慶（いのまた けい）② 整形外科 ③ 千葉県柏市 ④ 野球観戦（千葉ロッテ）、運動 ⑤ 突ッパ！



- ① 平野 瑛子（ひらの あきこ）② 内分泌代謝内科 ③ 鹿児島県 ④ 旅行、映画鑑賞 ⑤ Tomorrow is another day.



- ① 眞柄 達也（まがら たつや）② 小児科 ③ 茨城県水戸市 ④ 温泉旅行、写真、株 ⑤ 一期一会



- ① 森田 俊平（もりた しゅんぺい）② 小児科 ③ 栃木県 ④ 釣り ⑤ 海老で鯛を釣る



- ① 岡本 将希（おかもと まさき）② 整形外科 ③ 福岡県 ④ テニス、ゴルフ ⑤ 水滴は岩をも穿つ



- ① 小宮 悠史（こみや ゆうじ）② 整形外科 ③ 東京都 ④ 筋トレ、ゴルフ、サッカー ⑤ 継続は力なり



- ① 谷田部 菜月（やたべ なつき）② 産婦人科 ③ 東京都練馬区 ④ スヌーピーグッズ集め ⑤ 急がば回れ

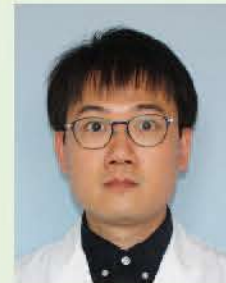
①秋田 真友（あきた まゆ）
②産婦人科 ③神奈川県 ④ゴルフ
⑤試験は乗り越えられる人にしか与えられない



①瀬越 空人（せこえ そらと）
②耳鼻咽喉科 ③愛媛県 ④ドライブ・トレーニング ⑤思い立ったが吉日



①呉 曉彤（こ しょうど）②放射線科 ③中国 ④ドライブ ⑤人生山あり谷あり



①風間 みなみ（かざま みなみ）②研修医 ③茨城県鹿嶋市 ④楽器演奏 ⑤水急不流月



①井上 源貴（いのうえ もとき）②研修医 ③神奈川県 ④硬式テニス ⑤質実剛健



①瀬戸 俊典（せと としのり）②研修医 ③東京都 ④テニス ⑤なんとかなる



研修医

①木村 知希（きむら ともしき）②研修医 ③大阪府 ④スポーツ、映画・お笑い鑑賞、旅行 ⑤好きこそものの上手なれ



①小林 誠（こばやし まこと）②研修医 ③東京都 ④ゴルフ、野球観戦 ⑤睡眠



①西 翔太（にし しょうた）②研修医 ③東京都 ④サッカー観戦、筋トレ ⑤情熱



①吉村 怜真（よしむら りょうま）②研修医 ③京都府 ④ジョギング、スポーツ、映画鑑賞 ⑤マイペース



①森本 健太（もりもと けんた）②研修医 ③千葉県 ④合唱 ⑤一生を一生背負って生きていくんだよ。



①杉山 定（すぎやま じょう）②研修医 ③東京都 ④野球観戦、ゴルフ ⑤不労所得



①副島 彩加（そえじま あやか）②研修医 ③東京都 ④旅行 ⑤ピンチはチャンス



①伊藤 理海（いとう まさみ）②研修医 ③茨城県 ④バスケット観戦 ⑤謙虚



①柴田 優作（しばた ゆうさく）②研修医 ③大分県 ④アレクサとしりとり ⑤生きてるだけでまるもうけ



①鈴木 郁哉（すずき ふみや）②研修医 ③東京都 ④旅行、バドミントン ⑤継続は力なり



①石井 桃花（いしい ももか）②研修医 ③千葉県 ④映画鑑賞 ⑤急がば回れ



No.3 手術室部門 臨床工学部 菊地 浩之

臨床工学技士の役割

現在の高度医療機器において、医療機器を使用しない手術はないと言っても過言ではありません。医療機器が正常動作し手術が円滑に行えるように、手術前や手術中に点検を行い、次の手術でも安全に使用できるよう備

手術機器のトラブルにも臨床工学技士が迅速に対応

また、脳神経外科の手術中に神経伝達をモニタリングする装置の操作や、昨今導入されたロボット手術（ダビンチ）にも立ち会っています。

手術関連の医療機器と手術の映像を管理

今回は、手術室業務について紹介いたします。手術室には、常に1名の臨床工学技士が常駐し、麻酔科医師が使用する麻酔器、内視鏡下手術で使用するカメラや気腹装置（おなかを膨らませる機械）、心電図モニターや顕微鏡・電気メスなど様々な医療機器と手術映像の管理を行っています。

えています。万が一、医療機器にトラブルが生じた際には、臨床工学技士が迅速に対応し手術に支障が生じないように務めています。

私たち臨床工学技士は、医療機器の操作や管理を行い、周術期チームの一員として医師や看護師と協力し、患者さんに安全な医療を提供できるよう努めています。



内視鏡下手術システムの点検



ロボット手術の準備



おしゃべり処“ほほえみ”



(左) 桜が丘自治会の会長、吉田晋二さん
(右) おしゃべり処“ほほえみ”の代表、林義和さん



「回想法おしゃべり会」の様子

住民の健康増進と 認知症予防のお手伝い

おしゃべり処“ほほえみ”は、桜が丘（旧藤代町桜が丘）の皆さんの健康維持・増進を目指すため、認知症予防を中心とした様々な活動をされている団体です。代表者の林義和さんにお話を伺いました。

林さんは当時82歳のお母さんの軽度認知症の進行を少しでも遅らせたいと、取手市が開催した認知症予防講座「回想法スクール」を2016年から受講し、その講習会に集まった桜が丘の皆さんとも勉強会を重ねました。その後、スクールを主催する取手市健康づくり推進課から背中を押され、当時の桜が丘自治会からも強力なバックアップの申し出があり、7人の仲間の皆さんとおしゃべり処“ほほえみ”を2020年1月に立ち上げました。2020年度以降、「取手市介護予防・日常生活支援総合事業補助金」の交付対象団体にも認定されました。

年間計画を立て「回想法おしゃべり会」（毎月第一水曜日）と「ほほえみセミナー」（毎月第三木曜日）を桜が丘自治会館で開催しています。今年度の「ほほえみセミナー」では、専門家を講師に招いた口腔ケア講座、シニアのため

の栄養講座、デュアルタスク体操などを毎月開催し、また秋の郊外活動ではバスを利用した小旅行なども計画しています。

回想法は「脳を活性化し情緒を安定させ、長く続けることで認知症の進行予防やうつ状態の改善につながる可能性がある」（NHKアーカイブスの回想法ライブラリーから）といわれています。「回想法おしゃべり会」では、主にNHK回想法ライブラリーを視聴後に4人一组（インストラクター含む）で自分の小中学校時代を思い出してもらい、毎月テーマを決めて運動会や遠足、またお正月の様子などを相手に映像として伝わるように楽しくおしゃべりしてもらいます。

林さんは「桜が丘も超高齢社会への対応は喫緊の課題となっています。自治会の支援を受けながら桜が丘の住民による桜が丘の住民のための交流の場を提供し、皆さんの健康増進と認知症予防のお手伝いが出来ればうれしいです」と話され、健康な暮らしを目指す地域づくりに意欲的に取り組んでおられます。

連携医のご紹介

医療法人社団 豊済会 ときわクリニック



院長 大塚 正一

診療科目 内科・人工透析内科

診療時間 一般外来

午前 10:00～12:00

午後 4:00～5:00(土曜日は午前中のみ)

透析治療

午前 9:00～14:00

午後 (月・水・金) 15:30～22:00

(火・木・土) 13:30～21:00

休診日 一般外来 水曜日午前・土曜日午後・日曜・祝日

透析治療 日曜

連絡先 〒302-0011 取手市井野4430
TEL 0297-74-1881

寺岡次郎前院長、日比朝子副院長(本年4月赴任)と共に腎不全患者さんの日常の通院血液透析管理を行っています。

透析患者さんの高齢化や透析歴長期化(昨年末時点で平均年齢は70.3歳、10年以上の透析歴が4割)が進展していることを背景に、透析治療自体とは別個の併存疾患や長期透析合併症の管理が診療の

益々大きな部分を占めるようになってきたことを実感するこの頃です。

当院に通う患者さんの安寧な透析生活の維持に努めるべく、JAとりで総合医療センターの皆様には腎臓内科を始めとして全ての診療科に併診をお願いする形で大変御世話になっています。

わたしたちの職種を ご紹介します

【臨床心理士】は、心理学に基づく知識や技術を用いて、人の“こころ”を取り巻く問題がどういところから起きているかを患者様とともに考え、解決や改善に向けてアプローチする職種です。

当院には現在【臨床心理士】が2名おり、小児科や心療内科の医師の依頼のもと下記のような相談内容に対応しています。“行動・コミュニケーション・情緒面等が気になる”、“園・学校・職場等でうまく力が発揮できない”、“問題を整理し、より良い対応を考えたい”、“自己理解を深め生活に活かしたい”など内容は多岐にわたります。

臨床心理士

私たちは、面接や心理検査を用いて、困りごとの要因を探り、その人に合った対応と一緒に考えます。時には医師の診察と併行し、継続的な相談を行うこともあります。また、様々な職種と連携し、チームの一員として患者様やそのご家族をサポートすることもあります。

心理学や医学的な知識は日々更新されており、今後も新しい情報を取り入れ、他職種との連携を大切にしながら、患者様やご家族の支援に努めていきたいと思っています。

